

志賀原子力発電所 低レベル放射性廃棄物輸送計画の変更について

平成29年10月31日
北陸電力株式会社

当社は、本日（10月31日）、志賀原子力発電所の低レベル放射性廃棄物^{*}輸送計画の変更について、「志賀原子力発電所周辺の安全確保及び環境保全に関する協定書（第7条）」等に基づき、石川県、志賀町等関係自治体に連絡しましたので、お知らせいたします。

1. 輸送計画の変更

延期していた低レベル放射性廃棄物ドラム缶480本（輸送容器60個）の日本原燃株式会社低レベル放射性廃棄物埋設センターへの今年度の搬出を中止いたします。

（当初計画：6月搬出予定、6月12日搬出延期をお知らせ済み）

2. 変更理由

日本原燃株式会社の低レベル放射性廃棄物埋設センターに設置されているドラム缶埋設用クレーンの不具合（走行用レールの継目部のずれ等）及び低レベル放射性廃棄物搬出検査装置放射能計算機プログラムの不具合（8月7日お知らせ済み）により、埋設センターでのドラム缶の受け入れが再開しておらず、また、11月以降は冬期で荒天になることから、今年度の輸送が困難な状態となったためです。

以上

※ 低レベル放射性廃棄物

原子力発電所で発生する放射性物質の濃度の低い廃棄物。

（輸送する廃棄物は、発電所で発生した金属やプラスチック、フィルタ類などの固体状の廃棄物を種類毎に分別し、ドラム缶に収納した後、セメント系充てん材（モルタル）で固めたもの。）